

第6期(令和7年7月1日～令和8年6月30日)事業計画

1. 定款第4条(事業)の事業項目ごとの実施計画

定款に規定する事業 ()内担当部会	具体的な事業項目	対象	第6期(R7.7.1 から R8.6.30)の主な実施事項
(1)建設発生土のリサイクル技術に関する研究開発及び研修 (品質・技術部会)	建設発生土リサイクル技術開発	会員	① 建設発生土リサイクルに関する技術開発等に関する問い合わせに対応するとともに、技術開発情報等を収集する。(継続)
	建設発生土リサイクル技術研修	会員	②技術研修会を定期的開催する。(継続) ・JASRA 改良土品質基準(第一版)に関する研修会を開催する(新規)
(2)建設発生土のリサイクルの質の向上に関する研究開発及び研修 (品質・技術部会)	土質改良プラント第三者認証取得支援	会員	①土質改良プラント第三者認証取得支援のための研修会を開催する(新規)
	適正な発生土受入・搬出確保手段	会員	②ストックヤード登録標識及び「受領書」不正防止プログラム販売等(継続)
(3)建設発生土に関する情報、資料の収集及び提供 (情報・広報部会)	建設発生土に関する情報、資料の収集及び提供	一般	①建設発生土リサイクル講習会を開催する。(継続) ②次の情報を収集しHP上で情報提供する。(継続) ・会員企業のプラント稼働情報、保有機器情報 ・自治体リサイクル製品認定制度における建設発生土土質改良土の認定状況、利用実績 ・テレビ・新聞等マスメディアに取り上げられた建設発生土に関する情報 ・NETIS 登録の建設発生土リサイクル技術 ③会員プラントDB・ストックヤード登録施設DB運用(継続)
	地域ごとの建設発生土利用調整(マネジメント)に向けた活動	会員	④国交省及び関係団体と連携し、地域ごとの建設発生土利用調整(マネジメント)実施に向けて検討を進める。(継続)
(4)建設発生土に関する技術者の養成 (講習委員会・試験委員会)	建設発生土専門技術者資格制度構築・運営	一般	①「登録土質改良基幹技能者講習会」を年2回開催する(継続) ②「土質改良技能者能力評価」事業を実施する(新規、P24 資料8)
(5)建設発生土のリサイクル技術を活用した防災、減災、国土強靱化の推進 (災害対応部会)	建設発生土のリサイクル技術を活用した防災、減災、国土強靱化の推進	会員 一般	①防災、減災、国土強靱化の推進に資する建設発生土及び土質改良土の活用事例を収集しHPに掲載する。(継続) ②防災、減災、国土強靱化に資する建設発生土の活用方法を検討する。(継続)
(6)建設発生土を活用した災害復旧、復興支援 (災害対応部会)	建設発生土を活用した災害復旧、復興支援	会員 一般	①災害復旧、復興支援に資する建設発生土及び土質改良土の活用事例を収集しHPに掲載する。(継続) ②災害発生土の活用方法を検討する。(継続)
(7)前各号に付帯する一切の事業 (情報・広報部会)	土に関する幅広い情報交換活動	一般	①(3)④とあわせて、行政、関係団体との意見交換会等への参加。(継続) ②土サミット 2025 開催(2020～2023年に続き5回目) ③「こども土サミット」開催(九州支部担当、継続)
	展示会等への出展による建設発生土リサイクルへの取組の紹介・普及・啓発活動	一般	④地方ごとに開催する建設技術フェア等に出展する。(継続) けんせつフェア北陸 in 新潟 (10/1,2)
	協会ニュース発行	会員 一般	⑤4 回程度「JASRA ニュース」を発行する。(継続)
	研究助成	一般	⑥若手研究者(学生を含む)を対象とした研究助成制度を継続する。(継続) ・第2回研究助成テーマ「建設発生土改良土のコーン指数とCBR との関係に関する研究(仮)」

(参考)研究助成について

・「JASRA VISION2050」において研究助成制度を位置づけ

目標T3: 魅力ある建設発生土リサイクル業界および建設発生土の貴重な資源としての理解・認識の醸成に努める

A18: 若手研究者の育成

建設発生土に関する研究拡大、研究者増大のため、建設発生土リサイクルなどを研究テーマとする若手研究者への研究費助成制度を創設する。

・第2回研究助成テーマ「建設発生土改良土のコーン指数と CBR との関係に関する研究(仮)」について

(テーマ設定の趣旨)

建設発生土から加工した「改良土」において各自治体における土木施工の基準に統一性がなく、改良土プラント業者にとって、土の硬さを区分するのはコーン指数なのか CBR なのかを明確に説明できない環境になっているという問題意識がある。そこで、土の成分と硬さの関係を様々なケースを想定して実験する必要があるのではないかと考え、大学等の研究機関において実験を踏まえた技術的指針を示していただき、建設発生土のリサイクルが促進されることを目的とする。

(研究手法等)

地質の異なる原料土から製造される「改良土」が物理的な特性の違いを測るため、全国各地からサンプルを取り寄せ、コーン指数と CBR に与える影響と相関関係を研究する。土の成分の違いには多くのパラメータが存在すると考えられ、数多くの実験データから確度の高い傾向を導く分析を行う。

(研究機関)

埼玉大学 工学部環境社会デザイン学科 地盤・地圏グループ

・研究助成額は50万円を予定。

2. 総会、理事会等開催予定

第6期の理事会、部会等の開催予定は、次のとおりとする。

※部会は原則、理事会開催日に理事会の前後の時間帯で開催予定

年	月	日時	行事	講習会・研修会・展示会	会場等
R 7 年	7 月	8 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		26 日(土)		こども土サミット FUKUOKA2025(JASRA 九州支部主催)	大坪 GSI
		30 日(水)	会計監査		事務局・Web
	8 月	5 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		21 日(木)15:30～	第5期社員総会		第一ホテル東京
		21 日(木)16:30～		講演会	第一ホテル東京
		23 日(土)		こども土サミット FUKUOKA2025(JASRA 九州支部主催)	大坪 GSI
	9 月	9 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		未定		第 6 期第 1 回技術研修会	未定
	10 月	1 日(水)、2(木)		けんせつフェア北陸 in 新潟	新潟産業振興センター
		7 日(火) 13:30～	理事会		事務局・Web
		14 日(火)		土サミット 2025	京都大学
	11 月	11 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		15 日(土)16 日(日)		第 2 回登録土質改良基幹技能者講習	損保会館(東京都)
		未定		第7回建設発生土リサイクル講習会	未定
	12 月	9 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		26 日(金)	仕事納め		
R 8 年	1 月	5 日(月)	仕事始め		
		13 日(火)13:30～	理事会	賀詞交歓会	未定
		下旬	中間会計監査		事務局・Web
	2 月	10 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		未定		第6期第2回技術研修会	未定
	3 月	10 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
	4 月	14 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
	5 月	12 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		未定		第 3 回登録土質改良基幹技能者講習	未定
	6 月	9 日(火)13:30～	理事会		事務局・Web
		未定		第8回建設発生土リサイクル講習会	未定

注:技術研修会は、品質・技術部会、災害対応部会が担当、建設発生土リサイクル講習会は情報・広報部会が担当

3. 部会

部会は原則、理事会開催日に理事会の前後の時間帯で開催(対面、オンライン併用)予定とします。

第5期末(R7.6.30)時点の部会員は、次のとおりですが、R7年9月以降、支部部会以外の部会員を新規に募集します。(第5期の部会員の方も改めて部会員への応募が必要です)

部会にはどなたでも参加できますので、部会活動に積極的に参加をお願いします。

第6期部会員には、所属組織の長へ理事長名による委員委嘱依頼を送付します。

部会等	部会長	部会員
品質・技術 部会	吉光 成寛 (吉光組)	赤坂 泰子、大和田 伸也(ホツマプラント) 田中 均(田中建設)、 高野 昇(先端建設技術センター) 小重 忠司(サンエコセンター) 張本 洋二、大久保 一誠(張本創研) 大坪 尚宏、梶島 浩幸(大坪G S I) 道 勇治(吉光組)、塩野 真康(三立建設) 辻 孝太郎、加藤 浩之、伊藤 徹也(昭和鋼機) 奥野 廣造(オクノコト)、管 泰宏(弥生石材) 辰野 智規(北陸エースコン) 長岡 勇(環境管理センター) 大久保 浩二、菊池 一美(大久保建設) 大竹 利幸(前田建設工業) 大塚 義一、松本 広之(奥村組) 帆高 宏史、高橋 正晃(帆高建材工業) 滝口 昌彦(心絆)、芝田 高寿(芝田重機)
情報・広報 部会	小重 忠司 (サンエコセ ンター)	赤坂 泰子、市川 文子(ホツマプラント) 高野 昇(先端建設技術センター) 吉光 成寛(吉光組)、島内 雅志(環境施設) 大塚 義一、松本 広之(奥村組) 田中 久雄(彩光)、宮上 直幸(田中建設) 若生 伸二(泉興業)、大久保 一誠(張本創研) 奥野 廣造(オクノコト)、管 泰宏(弥生石材) 中内 浩人(英光産業)、 大久保 浩二、菊池 一美(大久保建設) 増田 慎司(アダプト)、大竹 利幸(前田建設工業) 片岡 敬三(サンウッド)、鶴岡 洋介(鶴よし建設)
災害対応 部会	赤坂 泰子 (ホツマプラ ント)	高野 昇(先端建設技術センター) 本村 信人(リサイクルファクトリー) 田中 久雄(彩光)、大久保 一誠(張本創研) 管 泰宏(弥生石材)
支部 部会 (部会員は 支部長)	高野 昇 (本部担当理 事)	赤坂 泰子(東北支部長) 吉光 成寛(北陸支部長) 中谷 泰之(近畿支部長) 大坪 尚宏(九州支部長) 注：正会員3社以上の支部に支部長をおくことができるものとする。理事会にて、支部の状況等を考慮し支部長の選任可否を判断し、支部長を選任できる場合は理事長が委嘱する。選任された支部長が理事となっていない場合は、直近の総会にて理事に推薦する。